

## 基本目標5

## 住みよい環境づくり

## 主要施策1. すべての住民が安心して生活できるまちづくり

## ■現状と課題

本計画の理念では、男女共同参画社会の推進のもと、やさしく住みよいまちづくりを掲げています。この実現のためには、男女共同参画社会の推進事業を始めとする住民の人権意識の向上、保健・福祉事業の推進、都市基盤整備、防犯・防災体制の整備など、あらゆる分野のハード・ソフト面での環境整備が不可欠となります。

本市は平成17年から合併後誕生した新市として、総合計画を中心として、様々な整備計画が策定・進行中であり、この考え方の中に、すべての住民が安心して生活できる住みよい環境整備の視点を盛り込みながら事業を進めていきます。


 施策の方向性

## (1) 安全・安心のまちづくり

具体的施策	取り組み内容	実施区分	担当課
市民の防災意識の向上	市民の防災意識向上のため、地域の消防団との連携を充実し、男女がともに参画した広報活動や防災啓発を推進する。 地域との協力体制の中で、女性消防団員の特色を生かした活動を検討する。	継続	本庁・市民センター・各支所 総務課
防犯灯整備事業	防犯灯を整備（修繕・新設）することにより、市内での犯罪防止を図る。 ○新規設置基準の明確化と周知を行う。 ○防犯灯設置が不十分な道路を把握する。	継続	本庁・市民センター・各支所 総務課
巡回パトロール	毎月1回、登校道路を中心に青色パトロール車による巡回を行う。	継続	本庁・市民センター・各支所 総務課
道路や公園等施設の整備	防犯に配慮した道路や公園等施設の整備を行う。	継続	商工観光課 本庁総務課 工務課

(2) 人にやさしいまちづくり

具体的施策	取り組み内容	実施区分	担当課
※ユニバーサルデザインによる施設・環境の整備	高齢者やベビーカー・車椅子等の利用者が利用しやすいように、公共施設を整備する。	継続	工務課
道路環境の整備	歩行者や自転車に配慮した整備を行うとともに、歩道の※バリアフリー化に努め、子どもや高齢者、障害者が安全に通行できる道路整備を推進する。	継続	工務課
公共交通システムの検討及び構築	交通弱者に配慮し、交通空白地帯の解消を目指し、市内循環バス、乗り合いタクシー等の交通体系を検討し、宇城市に適した形態を構築する。	新規 (平成 19 年度)	企画課
公園等施設の整備	安らぎと潤いのある自然と共生する生活空間を創出するため、身近な緑や水辺の保全・整備・復元によるふれあい空間づくりを進め、地域の快適性・居住性の向上を図る。	継続	商工観光課
道の駅建設	道の駅を整備することにより、道路利用者の利便性の向上と地域振興を図る。また、駐車場・トイレ・休憩所等を整備するにあたっては、ユニバーサルデザインに配慮する。	新規 (平成 19 年度)	企画課
誉ヶ丘・萩尾溜池周辺整備基本構想策定業務	安らぎと潤いのある自然と共生する生活空間を創生するため、身近な緑や水辺の保全、整備、復元によるふれあい空間づくりや良好な景観づくりを進め地域アメニティの向上を図る。	継続	企画課
松橋駅周辺地域まちづくり	松橋駅周辺地域まちづくり基本計画は、新たな宇城市全体の中心となる都市の未来像を描くもので、施設にはユニバーサルデザイン・バリアフリーを取り入れる。 この事業を、本格的に推進するため、現実的で、かつ先進的な計画を全国に向け、モデルとなる明確なビジョン(未来像)を策定する。 ブロック協議会や代表者会議に、女性の意見も反映するよう配慮する。	新規 (平成 20 年度)	企画課

※ユニバーサルデザイン…障害者・高齢者・健常者の区別なしに、すべての人が使いやすいように製品・建物・環境などをデザインすること。

※バリアフリー…建築設計において、段差や仕切りをなくすなど高齢者や障害者に配慮をすること。